

会報

第 1834 回例会

9 月 29 日 No.11



世界へのプレゼントになろう

相模原中ロータリークラブ

会 長 豊岡 淳 幹 事 取住 悦子

- 友好クラブ
龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
- 姉妹クラブ
千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区
- 提唱インターアクトクラブ
光明学園相模原高等学校
インターアクトクラブ



ゲスト卓話「相模原警察署の治安情勢と振り込め詐欺について」

相模原警察署 署長 原田 仁

本日はクラブ例会にお招き頂き、お話させていただく機会を頂いて大変光栄に存じます。皆様におかれましては、奉仕の精神に基づき、さまざまな活動を通じ、社会貢献されていることに対し、深く敬意を表する次第です。

私は今年 3 月に相模原警察署長として着任しました。あと一年で、警察は卒業となりますが、私の人生で最も関わりが大きいのが、相模原市です。と言いますのも、平成 7 年に相模原署で刑事課長として勤務し、平成 15 年には相模原南署で地域課次長として勤務、平成 21 年には津久井署長として、そして今回の相模原署で、4 回目の相模原市での勤務となるからです。

特に印象深いのは、20 年前の相模原署刑事課長の時で、署員の中で最も遠隔地に住んでいて、日々事件に追われ、休んだ記憶もないほど、私の警察人生の中で最も忙しい一年間でした。

おそらく今回が最後の勤務地となるはずですが、それを相模原で迎えられることは本当に強い何かの縁を感じているところです。この相模原の安全、安心のために微力ながら最後の力を振り絞って、頑張っていく所存です。

本日は前段で相模原警察署管内の治安情勢について、後段では振り込め詐欺の具体的事例についてお話をさせていただきます。

平成 22 年には 4,000 件 (4,459 件) を超える

刑法犯が発生していましたが、年々減少傾向が続いており（平成 23 年に 3,665 件、平成 24 年に 2,868 件、平成 25 年に 2,626 件）、昨年は 2,396 件と平成 22 年の半分近くまで減少しています。

今年に入ってから、8 月末現在 1,441 件、前年同期比 147 件、7.1%の減少です。この減少傾向を分析しますと、ひったくりや自動車盗、自販機狙いなどの窃盗犯が、大きく減少していることが主な要因です。

但し、県内全体を見ますと、54 警察署の中で相模原警察署管内（相模原市中央区）は 8 月末時点でワースト 5 位（1 位－大和 2 位－厚木 3 位－港北 4 位－平塚）と、決して治安が良いとはいえない状況です。発生犯罪の内容は、自転車盗が約 3 割（33%）、万引きが約 1 割（0.7%）であり、この 2 罪種だけで全体の約 4 割を占めています。

警察では、こういった犯罪を放っておくと、これは悪いことだという意識が低下し、より大きな犯罪に繋がっていくとの考えから、これら重要な犯罪の入口となっているような比較的軽い犯罪を「ゲートウェイ犯罪」と呼んでおります。このゲートウェイ犯罪をさせない環境づくりは重要だと言われています。そのために、住民の防犯意識を高める活動や防犯カメラの設置促進は必要不可欠なものです。

とりわけ防犯カメラは犯罪抑止はもとより、犯人検挙に大変有用ですので、設置促進にご協力頂ければ幸いです。

このように、数値的には治安は良くなってきていますが、一方、住民の皆様が身近に感じる不安、これが「体感治安」と言われているもので、様々なアンケートでもあまり改善されていません。

例えば、振り込め詐欺、空き巣、ひったくり、わいせつ犯罪などが体感治安に大きく影響しますが、我々も数値を追いかけるだけでなく、不安要因に対しても、しっかりと対策を講じていく必要を感じております。

とりわけ振り込め詐欺の被害は、老後の生活資金を奪われ、経済的にも大きな打撃を受け、騙されたことで精神的にも大きなダメージを受けた上に、更に家族関係にまで悪影響を及ぼしている

場合があります。何としても未然防止をしていかななくてはならない犯罪と、県警察も最重点課題として位置づけています。

相模原警察署管内（相模原市中央区）の振り込め詐欺の被害を見ますと、平成 24 年は 8 件だった被害が、平成 26 年に 36 件と被害件数が 4 倍以上となっています。

本年は今日現在、21 件で昨年同期比マイナス 8 件と減少していますが、被害額が約 1 億 3,000 万円と、昨年の約 6,500 万円を大きく上回り、憂慮すべき状況にあります。これは被害の内の 1 件が、8,000 万円を超える高額被害であったことから、このような被害額となり、県下で最も高額な被害が当署管内で発生しています。

この件は、被疑者からの要求が未だ続いていたことから、いわゆる「騙されたふり作戦」により、被疑者の一人を現行犯逮捕しています。

被害に遭ったのは、市内在住の 60 歳代の女性で、被害額は約 8,400 万円に及んでいます。犯行の手口は、団体職員や弁護士を名乗る男らが言葉巧みに被害者の不安を煽り、宅配便で現金を送付させる「現金送付型架空請求手口」となります。

（事案の詳細説明は紙面上、略にて）

この女性は手持ち資金のほか、銀行口座、生命保険まで解約して現金を用立てており、人の善意に付け込んだ、本当に卑劣な犯罪です。

犯人側は、この時点で既に約 8,400 万円を手に入れているのですが、騙されている相手からは、骨の髄までしゃぶりつくすのが奴らの手口です。

被害者は詐欺だとの疑いは全く持っていませんでしたが、さすがに有り金の全てを使い果たして、これ以上の資金捻出ができないことから、兄に経緯を相談し、その時、初めて詐欺であることに気づき、当署に届け出るわけです。

この届出があったのは土曜日で、警察署では当直体制時でした。私も休みですし、平日より体制が弱いわけですが、事案がいまだ進行中であり、事の重大性を鑑み、私は直ちに体制を確保して、対応するよう指示しました。

届出を受けた当署では被害額も大きく、社会的な反響も大きな事案であることから、面子にかけて対応しなければなりません。

実際に被疑者を逮捕するまでは、いろいろありました。被害者宅に捜査員を侵入させ、テレビドラマの誘拐事件のような捜査をする訳ですが、極度に警戒する犯人側に看破されそうになったり、紆余曲折のある中で、粘り強い捜査を行い、大阪にて宅配業者に扮した捜査員により、被疑者を詐欺未遂の現行犯として逮捕するに至りました。

振り込め詐欺の捜査は非常に困難で、被疑者の検挙が難しい犯罪の一つです。当署が事案認知後の要求電話から、被疑者逮捕まで1日。不眠不休で捜査に臨み、困難な捜査を成し遂げた署員を、私は誇りに思っています。

以上、事例で紹介したように、振り込め詐欺は年々巧妙になっており、今回も4人の男が手を変え、品を変え、被害者を騙しており、被害者は1カ月近くも騙され続けています。

振り込め詐欺全般に言えることですが、被害に遭われた方の多くは、振り込め詐欺の存在は知っていますし、「自分は騙されない」と思っています。今回の被害者も振り込め詐欺のことは知っていました。しかし、いざ実際にその場面に遭遇すると、振り込め詐欺だとは全く疑いを持たず、見事に犯人に騙されてしまいました。信じられないとお思いでしょうが、これが現実なのです。

ここ最近の振り込め詐欺は、手口が原点回帰しており、息子や孫を語った「小切手入りの鞆を失くした」「会社の金を使い込んでしまった」などの古典的な手口が増えています。その他に「医療費の還付があります。ATMで操作して下さい」といった手口も多くみられます。

現在、振り込め詐欺対策として、金融機関から高齢者が高額出金した場合、通報を頂いているのですが、それを逃れるため、犯人側から銀行から質問を受けた時は、「車を買う」「墓を買う」「リフォームをする」などと説明して下さいと指示されることが多くあります。

更に、あらかじめ車や墓のパンフレットを金融機関などに持って行くように指示されることもあり、犯人側もいろいろと知恵を絞っているのが現状です。

今回は振り込め詐欺を中心とした話になりましたが、当署管内は他にも多くの犯罪が発生しており、県下でみても、発生件数は決して少ない署とはいえません。

また交通事故の発生件数は、県下54警察署の中でワースト1位という不名誉な状態も続いており、1件でも減らしていくことは我々の悲願であり、重い責任です。

ロータリークラブの理念は、「人道的な奉仕」であり、地域社会に根付いた活動を行っていると同っています。アプローチの仕方は異なるものの人々の安全、安心を願う気持ちは共通していると思います。今後も警察と連携して頂き、犯罪のない安全・安心なまちづくりのため、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(紙面の都合上、一部要約にて掲載)

<ゲスト卓話者 原田署長の紹介>

松尾 秋夫

本日、署長には卓話依頼を快く引き受けて頂きました。今年3月に相模原警察署に赴任されました。相模原署は県内でも大きな署で、署員も多いため、歴代の署長も一生懸命、治安維持に努力されています。



犯罪件数は全国的には減少しているようですが、市民の協力も必要ですので、皆様にも宜しくお願い致します。(概要にて掲載)

スマイルBOX

●小林 良樹君 (相模原西RC)

本日メイクにお邪魔しました相模原西RCの小林と長田と申します。西RCは前年度、11名の新会員が入会し、新会員に慣れて頂く為、他クラブを周っています。宜しくお願いします。

●佐藤 眞一君 (相模原グリーンRC)

本日はお世話になります。宜しくお願いします。

<次ページに続く>

●豊岡会長、取住幹事

①相模原警察署の原田署長様、ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願ひ致します。

②佐々木会員、瀬戸会員、入会記念日祝おめでとうございます。

●佐々木 裕会員

本日は入会記念日を祝って頂き、ありがとうございます。もう 32 年が経ちました。

●瀬戸 裕昭会員

①本日ゲスト卓話でお越しの原田署長様、宜しくお願ひ致します。

②入会記念日祝を戴き、有難うございます。10 年目突入です。これからも宜しくご指導の程、お願ひします。

●松尾 秋夫会員

本日は相模原警察署の原田 仁署長様には大変お忙しい中、有難うございます。卓話を楽しみにしております。

●阿部 毅会員

①本日の卓話にお越し頂いた、原田相模原警察署長、よろしくお願ひ致します。

②9 月入会記念日祝の佐々木裕会員、瀬戸会員、おめでとうございます。

●丸子 勝基会員

①相模原警察署長の原田様、ご多忙の中ありがとうございます。卓話楽しみです。

②入会記念日祝の佐々木会員、瀬戸会員、おめでとうございます。今後共、ご指導宜しくお願ひします。

●伊倉 正光会員

①相模原警察署長の原田様、ようこそお出で下さいました。よろしくお願ひ致します。

②入会記念日祝の皆様、おめでとうございます。

●小野 孝会員

①原田署長さん、卓話宜しくお願ひします。

②入会記念日祝の佐々木裕さん、瀬戸さん、おめでとうございます。

●中里 和男会員

ゲスト卓話の原田署長、ご苦勞様です。卓話、楽しみです。

●老沼 秀夫会員

①原田署長さん、卓話ありがとうございます。楽しみに聞かせてもらいます。

②入会記念日の皆さん、おめでとうございます。

●黛 裕治会員

①9 月の入会記念日お祝の佐々木さん、瀬戸さん、おめでとうございます。

②相模原警察署の原田署長、本日は宜しくお願ひ致します。

③荻原さん、またお願ひします！

●竹田 繁会員

①佐々木裕会員、瀬戸裕昭会員、入会記念日おめでとうございます。

②相模原警察署長、本日は卓話ご苦勞様です。

●永保 固紀会員

①相模原警察署長様、卓話よろしくお願ひします。

②グリーン RC の佐藤様、ようこそ。

●江成 利夫会員

①入会記念日祝の佐々木裕会員、瀬戸会員、おめでとうございます。

②本日卓話の相模原警察署 原田署長さん、よろしくお願ひ致します。

●佐々木 敏尚会員

本日、入会記念日祝を受けられる皆様、おめでとうございます。

●櫻内 康裕会員

①お祝の皆さん、おめでとうございます。

②ロータリーの友紹介、豊岡会長、代理ですが、宜しくお願ひします。

③卓話の原田署長、宜しくお願ひします。

●金沢 邦光会員

①着々と増強も進んでいます。皆さん、ご協力ありがとうございます。

②本日、早退させていただきます。

●荻原 利彦会員

6 年 2 か月、いろいろな経験をさせて頂きました。また、戻ってきますので、忘れないでいて下さい。少し離れますが、できるお手伝いは、いくらかでも協力させていただきます。

今年度のスマイル累計額 293,000 円

会長の時間



「会長幹事会の報告（9月14日）」

○交換留学生ルーカス君の挨拶。

カウンセラーの佐藤康夫会員（相模原東 RC）より紹介。ブラジルより来日し、8月27日から上溝高校に通学しています。当クラブの竹田会員が来年3月～5月まで、第3ホストファミリーとして、引き受けて頂けることになっています。

○ソウル国際大会について。

かながわ湘南 RC の出口会員（近畿日本ツーリスト）より説明。当地区では、1クラブ当り10名程度の参加を依頼。

○各クラブよりの状況報告。

（要約にて掲載）

<委員会報告>

○ロータリーの友9月号紹介

豊岡会長（代行）

横溝公共イメージ委員長が欠席ですので、代行で紹介させていただきます。横書P3「RI 会長メッセージ」ですが、冒頭の話は大変ためになる話で、ロータリーだけでなく、仕事の上でも利用でき、ロータリーの友を読んで良かったと思いました。

尚、このメッセージの中に出てくる「ロータリーグローバルリワード」という言葉ですが、今年度7月に開始された画期的なプログラムとあり、調べてみました。「My Rotary」に登録して、利用するようですが、アクセス方法や内容があまり理解できませんでしたので、また詳細を確認してから報告させていただきます。

縦書P4～「東日本大震災から伝えたいこと」は、岩手県陸前高田市の伝承館語り部の方の講演内容です。時間と共に風化しているように思いますが、改めて記事を読むと、感じる事が多くあります。

（概要にて掲載）

「ロータリー グローバル リワード」

『ロータリーの会員は世界中の数百もの企業・ビジネスから提供される特典を利用でき、参加企業の数は現在も増えている。このプログラムには、ロータリアンが日々の生活のさまざまな場面で利用できる特典が含まれており、利用の度に財団に寄付が送られる特典もあります。そして、このプログラムは、会員の満足度を高めて会員増強に繋げることを目的としています』

○会員増強ショートスピーチ

瀬戸 裕昭

私が推薦している候補者ですが、前回の夜間例会は都合で欠席でしたが、その前に行われた「台中文心 RC」との懇談会には出席して頂き、大変楽しく過ごして貰えたことを感謝されておりました。

また、当クラブの川合会員の事業所とも仕事の関係があり、奥様は永保会員のお寺の檀家さんだったりで、私以上にいろいろなお付き合いがあることも判りました。皆様も、「この方」と思われる候補者を、どんどんお呼びして頂ければ、こんな発見もあるかもしれません。ぜひ宜しくお願い致します。（概要にて掲載）



○OR 財団・米山奨学委員会

阿部委員長

来月10月は「米山月間」となり、皆様にご寄付をお願いしなくてはなりません。

寄付ですので、強制ではありませんが、目標は1人2万円となっております。集める方も心苦しいのですが、ぜひ米山記念奨学会のご趣旨を理解頂ければと思います。尚、新会員の方に向けては、一度、勉強会などを実施したいと思っています。



報告事項

1. 第 2780 地区ガバナー事務所より

①ロータリー財団月間（11月）卓話及び財団補助金申請に関する説明について

11月の財団月間の卓話依頼を受付致します。11月以外の月でも構いません。できれば夜間例会にお声掛け頂ければと存じます。9月30日までにご回答下さい。

また、地区財団補助金は受付期間を長くして、今年11月1日～来年3月31日までに申請書を提出頂くようになります。申請を検討されているクラブには要望があれば、積極的に説明に伺う予定です。

②インターアクト年次大会登録のお願い

本年度は、逗子開成高等学校インターアクトクラブをホストに開催されます。激励を兼ねて、各提唱クラブには、5名程度の登録及び参加をお願い致します。

日時：11月23日（月・祝）10:00～受付

10:30～開会式、昼食 14:30～閉会式

場所：逗子開成高校 記念ホール

登録料：1人3,000円 登録締切：9月30日

例会プログラム

10月 6日卓話「合同会社の活用について」

担当：田後 隆二会員

定例理事役員会

13日イニシエーションスピーチ（自己紹介）

大井会員、大坪会員

20日ゲスト卓話 堀 貴磨氏（相模原RC）

※24日地区補助金「消防団員発掘プロジェクト」麻布大学学園祭にて（詳細未定）

27日→25日（日）移動例会・地区大会

12:30点鐘 茅ヶ崎市民文化会館

<9月お祝・入会記念日祝>



・佐々木 裕会員

1983年9月13日

・瀬戸 裕昭会員

2006年9月26日



例会記録

点 鐘 12時30分

場 所 相模原市民会館「けやきの間」

司 会 荻原 利彦 副SAA

斉 唱 ロータリーソング

「それこそロータリー」

ソングリーダー 竹田 繁会員

ゲスト 相模原警察署 原田 仁署長

ビジター 長田 憲一君（相模原西RC）

小林 良樹君（ // ）

佐藤 眞一君（相グリーンRC）

出席報告

会 員	出席(出席対象22名)	事前メイク者
33名	24名	2名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(9/8)
2名	93.10%	92.31%

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3

相模原商工会館3F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●例会場 相模原市民会館「けやきの間」

〒252-0239 相模原市中央区中央3-13-15

TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000

●E-mail: rotary@tbgt-com.ne.jp

●例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

●編 集（親睦活動委員会）

委員長 田後 隆二 副委員長 甲斐 美利

委員 川合 貞義、永保 固紀、竹田 繁

中里 和男、菊地 啓之、丸子 勝基

小崎 直利、阪西 貴子、池之上和哉

●<http://sagamihara-naka.sakura.ne.jp>